



考える子
心豊かな子
たくましい子

西葛西小だより

平成22年度 **3月**
平成23年3月1日
江戸川区立西葛西小学校

次年度の教育課程編成をすすめています

校長 屋部喜美子

先月16日から、三泊四日でウィンタースクール（福島県・国立磐梯青少年交流の家）に行ってきました。今年は雪に恵まれ、雪遊び、雪原をスキーやカンジキで走り回る自然観察、グレンデでのスキー体験と心ゆくまで楽しむことができました。出かける1ヶ月前から、「インフルエンザウィルスをもち込まないよう全校で協力しましょう」と呼びかけ、体調管理に努めたことも効を奏しました。子どもたちは、ケガもせず、全員がグレンデを楽しく滑り下り、計画した行程を全てやり遂げることができました。

雪国の天候は、時として過酷です。雄大で美しい磐梯山や猪苗代湖が望め、ナイトウォークで夜空の星が無数に見えたかと思うと、一転して、体を動かしていないと吹雪く雪に凍えるほどの寒さが容赦なく襲います。少しの体験でしたが、雪国で生活することの大変さ、人々の知恵や努力、我慢強さなど、人の力など太刀打ちできない自然の大きさの中で暮らす会津の人々の生き方を、共感しながら理解できたと思います。

初めてのスキーに「できた、スキーって楽しい」「面白い」と瞳キラキラさせ、すれ違う友達に励ましの声をかけていく子たち、さっさとおかずをよそってしっかり食事をする等活動が手早く、寒さの中で弱音を吐かない6年生、集団生活を黙々とこなし全員健康だった5年生。子どもたちもの頑張りは見事でしたが、それを支え、上手にいくよう細かく配慮し見守り、子どもたちの力を引き出していた先生方の労を厭わぬ指導に、頭が下がります。

集団宿泊活動は、生活様式が便利になった裏腹に子どもたちの生活体験や自然体験が著しく減っていること、少子化、生活環境の変化で、基本的な生活習慣や集団生活上の決まりが身に付いていない現状から、普段とは異なる生活環境の中で、人の話を良く聞き、自然の中での暮らしや文化に親しみ、集団生活に溶け込んで公衆道徳など望ましい体験をすることが目的です。

本校では、今まで6年生の卒業前に実施していた行事ですが、新学習指導要領で集団宿泊活動が重視されることや、この体験で身に付けた素晴らしい力を、その後の学校生活にも十分活用させたいとの願いから、実施学年・時期の見直し、5年生で行うことにしました。従って、今年に限って5・6年生約250人での大集団でしたので、子どもたちも例年以上の大変な努力、素晴らしい結束力をみせていました。現5年生が見せた頑張りや、生活リズムの定着、実直な学習、先生の指示を1回聞いて行動に移す、少人数での集団生活の徹底などを、3、4年生からできるようにしていけば、本校の子どもたちは、5年生で集団宿泊活動の目的を十分達成できます。

また次年度は、区で一斉に振替休業しない土曜授業を行います。本校では、4日間実施します。学校公開や道徳授業、生活リズム向上の地区公開講座やセーフティ教室、学校応援団による協力授業等を行います。更に、区の学校選択制の見直しに伴い、学校公開日が年間5日間になるので、3学期に授業参観後の保護者会を1回設けます。詳しい説明は、保護者会で行います。

3月行事予定

日	曜	主な行事予定
1	火	1/2 成人式(4 年) 保護者会 (低 150~250 高 300~400)
2	水	安全指導
3	木	委員会活動
4	金	感謝の集い(6 年) 午前授業(1~5 年)
5	土	PTA 役員会 運営委員会
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	クラブ活動KB時程
11	金	避難訓練(集団下校)
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	卒業式会場準備(5 時曜授業)
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	
23	水	給食(終) 卒業式予行 1~4・6 年 5 時間授業 前日準備(5 年 6 校時)
24	木	第 31 回卒業証書授与式 1~4 年休業日
25	金	平成 22 年度修了式
26	土	春季休業日始
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

「小中連携教育の推進」

6年生は、いよいよ4月から希望に胸をくらませた中学校生活が始まります。しかし、その一方で中学校の学習や生活、友達関係に不安をもっている子どもたくさんいます。多くの子は、入学後の早い時期にこれらの不安を解消しますが、なかには「中1ギャップ」といわれるように、これらの不安を引きずり、うまく中学校生活に適應できない子ども年々増えてきています。そこで、これからは大半の子が進学する西葛西中と連携をしてこれらの問題を解消し、順調に中学校生活を送れるようにする必要があると考えます。

小中連携の方法には、教師相互の授業参観や出前授業、情報交換、児童・生徒や保護者の交流活動などがあります。これまで本校では「チャレンジ・ザ・ドリーム（職場体験）」で西葛西中の2年生を毎年受け入れてきましたが、今年はさらに交流を深める活動として、2月25日（金）6校時に西葛西中の先生による「出前授業」を行いました。6年1組は数学（板橋先生）を、2組は英語（黒岩先生）を、3組は理科（菊池先生）を教わりました。わずか1時間の授業でしたが、子どもたちはこれから入学する中学校の先生の授業とあって、普段にも増して集中して授業に臨んでいました。この出前授業を通して、「早く中学校の本物の授業を受けてみたい」という気持ちになったようです。

来年度には、西葛西小と西葛西中の先生同士が互いに授業を参観し合い、情報交換をする機会（6月・2月 小中連絡協議会）をもつ計画をしています。

子どもたちの健やかな成長のためにどのような小中連携教育ができるのか、少しずつではありますが、共に考え実践していきたいと思ひます。

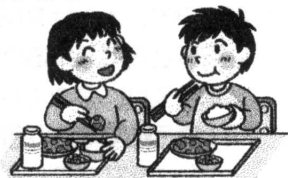
副校長 早藤基代孝



「お別れ給食」

西葛西小学校では、年間を通しなかよし給食を実施しています。「お花見給食」や「校庭で異学年交流でのお弁当給食」、3学期は「お別れ給食」です。この日は、集会で「6年生を送る会」があり、お世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて学年ごとに出し物を発表しました。

給食は、『同じ釜の飯をなかよく食べ、感謝の気持ちで会食しよう』というものです。6年生が、1年生から5年生の教室に招かれて一緒に給食を食べました。みんなが好きなカレーライスの献立です。6年生の食欲に、食べる速さにびっくりしている1年生もいましたが、なごやかな時間を過ごすことができたようです。食後は、お楽しみの時間も用意され「6年生の皆さんありがとう！」の気持ちに迎え、6年生が下学年生と一緒に遊んだりして思い出のひと時となりました。



栄養士 吉田貴代江

「こんなに大きくなりました」

きらきら輝く瞳に初めて出会った入学式。あれからもう1年が過ぎようとしています。広い校庭で、全力を出しきってがんばった運動会。冷たいシャワーに悲鳴をあげたプール。

みんなの個性とアイデアを存分に発揮した展覧会…。いろいろなことがありました。

そのたびに子どもたちは、できることが増え、友だちが増え、少しずつ成長してきました。この1年はそれぞれに充実した日々だったことと思ひます。先日行われた『新1年生を迎える会』でも、保育園の子どもたちのお世話を自信をもってやりきることができました。4月からは上級生。学習面、生活面ともに1年生のまとめをしっかりと行い、2年生になる準備をしていきたいと思ひます。



1年学年主任 土屋みどり